

令和7年度シラバス

作業療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
地域作業療法学 I	講義	岡田 誠暁・大浦 由紀・上原 央 他	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)	15 回	2 年次	後期

授業の目的・概要

障がいがあっても、地域で共に生活をしてゆくことは、リハビリテーションの目指すところである。その中で作業療法士へのニードは高まってきている。この授業では、地域作業療法の知識や各種制度について理解する。また医療から福祉への支援の流れや作業療法士の役割について学び、地域で生活する障がい者の在宅生活を支える上で作業療法士の持つべき視点を理解する。

授業の到達目標

1. 地域リハビリテーションについての基盤、背景について説明することができる。
2. 地域で生活する障がい者を支援するための制度について説明ができる。
3. 地域の人々の生活・文化・環境等、地域の特性や課題について説明できる。
4. 実践の場に応じた作業療法について説明できる。

授業計画

回	内容
1	地域リハビリテーションの定義と歴史
2	地域作業療法の役割 概要
3	作業療法士が関わる社会保障制度
4	地域課題とリハビリテーション①
5	"
6	地域課題とリハビリテーション②
7	"
8	通所系作業療法
9	"
10	訪問系作業療法
11	"
12	司法・行政領域における作業療法
13	"
14	海外における作業療法
15	"

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験		
レポート・課題	80%	課題レポートの内容で評価をする。提出期限は厳守する。
小テスト		
平常点		
その他	20%	グループワーク時の課題内容・参加態度にて評価する。
自由記載	再試験は実施しない。	

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第4版	山口昇 他編	医学書院

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
老年期の作業療法	浅海奈津美	三輪書店
よくわかる社会福祉	山縣文治	ミネルヴァ書房

自由記載

備考

在宅生活を支えるサービスに興味を抱いて欲しい。